

教育委員会定例会（平成24年4月）会議録

1. 日 時	平成24年4月3日（木） 14:30～15:15
2. 場 所	新居浜市市民文化センター別館4階 大会議室
3. 出 席 者	委 員 長 三木 由紀子 委 員 伊藤 嘉秀 宮内 文久 長野 美和子 教 育 長 阿部 義澄 事務局長 寺田 政則 総括次長 藤田 秀喜 次 長 坪本 道夫 坂本 睦美 課 長 曾我 幸一 渡辺 環 木村 和則 伊藤 繁次郎
4. 教育長の一般報告	教育長の報告 3月分行事報告及び4月分行事予定について その他
5. 記録者氏名	社会教育課 竹林 栄一
6. 会議の概要	<その他> (1) 小・中学校卒業式への参加報告について (2) 学校給食費の未納状況について (3) 生徒指導関係（不登校等）について

<p>三木委員長</p>	<p>それでは、定刻がまいりましたので、ただ今から平成24年第4回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は、伊藤委員さんと宮内委員さんをお願いいたします。会期は本日限りといたします。</p> <p>平成24年第3回定例会会議録の承認につきましては、長野委員さんと伊藤委員さんにご署名をいただいております。</p> <p>それでは、教育長の一般報告をお願いいたします。</p>
<p>阿部教育長</p>	<p>一般報告の前に、今外で強い風が吹いていますが、2時頃までの状況で市内の小・中学校の被害状況を報告いたします。大きな被害ではありませんが4校から報告を受けております。</p> <p>まず、金子小学校から体育館の雨漏り、泉川小学校で温室屋根ガラスが1枚破損、泉川中学校の牛乳用冷蔵庫が転倒、中萩中学校で校舎1階相談室南側の窓ガラスが1枚破損しております。その他は現在ありませんので対応できているのではないかと思います。なお、冷蔵庫については使用可能であるということです。ガラスについては新しいものにするとということで対応しております。</p> <p>それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>3月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>3日 第52回新居浜市公民館研究大会が「地域が創る公民館をめざして（サブテーマ～地域の誇りと絆をどう育てるか～）」の大会主題のもとに開催されました。シンポジウムとして、角野公民館・若宮公民館・浮島公民館が、地域性を活かした地域主導型公民館の活動について発表を行いました。また、コーディネーターの愛媛大学名誉教授 讃岐幸治先生が、発表された館長・主事の意見をまとめてくれました。</p> <p>6日～8日 3月市議会の代表質問と一般質問が行われました。4名の議員からの質問があり、郷土美術館の博物館機能、小中学校の連携したスポーツ強化、新学習指導要領・スポーツ基本法、アレルギー対応、芸術文化の振興と総合文化施設等についての答弁を行いました。</p> <p>8日 平成23年度新居浜市体育協会顕彰表彰式が開催され、卓球協会の安藤秀夫氏、バレーボール協会の小根國達仁氏、ソフトボール協会の佐伯悟氏、陸上競技協会の阪本佳子氏・松木博氏、野球協会の清家洋海氏、空手道協会の中川誠一氏、バドミントン協会の浜中彰氏へ体育功労賞が長年の功績に対して贈られました。</p>

た。

9日 市議会福祉教育委員会が開催されました。

11日 第46回愛媛県クラブ対抗駅伝競走大会が開催され、男子1部において新居浜楽走会が第2位と健闘してくれました。来年度の第47回大会は新居浜市で開催される予定から、クラブ旗の引き継ぎ式が行われました。

第36回愛媛県選抜珠算選手権大会が新居浜市で開催され、県下の各教室の代表約140名の参加があり、全日本珠算選手権大会と全四国珠算選手権大会の県代表を選出されることから気迫のこもった珠算の競技会でした。新居浜市からの参加者が少なかったことが残念でした。

13日 第42回日本少年野球春季全国大会に県代表として参加することになった新居浜マリンスポーツの選手、代表者、保護者のみなさんが、市長に表敬訪問をされ、キャプテンの前川幸嗣君が力強く決意を語ってくれました。3月25日から28日に東京都の大田スタジアムを中心に開催されました。

14日 第3回校長研修会が開催され、平成24年度教育委員会取組方針について説明が行われました。

16日 市内中学校での卒業式が厳粛な雰囲気の中、心あふれる内容で儀式が執り行われました。市内全体で、1,180名が卒業していきました。

17日 第20回新居浜市高齢者生きがい創造学園の学園祭が開催されました。学園生が1年間学習した成果を公演や展示物として、多くの方々が観賞しておられました。

19日 予算特別委員会が開催され説明を行いました。

県立高校の入学試験合格発表がありました。

20日 船木公民館で中学生から成人まで約50名が参加して「熟議IN新居浜・船木、ラジオ体操だけでは終わらせない！船木の心意気！！」と題しての取組が行われました。7月に2,000人のラジオ体操を地域づくりのためのイベントとして開催し、このイベントをきっかけとして、船木地区を「みんなが暮らしやすい、幸せなまち」にしたいという狙いがあります。そのため参加者の知恵と発想を余すことなく出し合っていきたいという思いの熟議でした。9名の中学生が大人たちに交じって班で積極的に発言をしたり、全体報告での発表者として活躍してくれました。中学生のふるさと船木への思いを、強く感じ取ることが

できました。

21日 平成23年度改革発表会「KZKI(気づき)」が開催され、教育委員会からは学校教育課のCMS導入による小中学校ホームページ管理業務の効率化について発表されました。これは以前の定例教育委員会でアクセス数が非常に増えたという取組の発表でした。

22日 市内小学校での卒業式が温かい在校生のこぼれの中で執り行われました。市全体では、1,200名が小学校課程を終えました。私は中萩小学校の卒業式に参加いたしました。189名の卒業生が落ち着いた表情で、卒業証書を授与されている姿の中に、新たな決意を感じ取ることができました。学級担任の先生から一人一人の氏名が呼ばれた時の、全員の体育館に響きわたる「はい」の返事や、在校生の送る言葉での挿入歌「また会う日まで」、卒業生の別れの言葉での挿入歌「旅立ちの日に」の合唱の際の式場に響き渡る歌声に、自信とこれからの生活への期待の強さを感じました。後ほど中学校の感想も含めてご報告いただければと思います。

23日 公立小・中学校で修了式が行われました。子どもたちには次年度の進級への思いを春休み中に培ってほしいものです。

24日 総合科学博物館新型恐竜ロボット完成記念式典が開催され、多くのちびっ子たちや保護者等が恐竜の滑らかな動きや恐竜体操に歓声を上げていました。また、県博物館からの化石や愛媛県の標本展示がリニューアルされていました。

第26期新居浜市体育指導委員協議会総会が開催されました。平成23年度の事業報告や決算報告、平成24年度の事業計画や予算について審議され承認されました。

27日 新居浜駅周辺モニュメント設置審査委員会が開催されました。

30日 長年お世話になりました、教育委員会事務局長高橋康文氏、発達支援課呼石志津子氏、船木小学校調理員藤田イク子氏のご退職をされることになりました。大変ご苦勞様でした。また、教育管理職として出向されていた、発達支援課指導主幹西原勝則氏は浮島小学校長に就任されます。教育委員会での体験を活かした教育活動のリーダーとして期待したいものです。

4月2日 平成24年度が開始されました。平成24年度人事異動に伴う辞令交付式が執り行われ、新たな陣容で教育委員会事務

局が出発することになりました。また、新規採用職員として、教育委員会事務局には、スポーツ文化課に林 枝里奈さんが配属されました。これからの活躍を期待したいものです。

その他 4月の主な行事予定について報告を申し上げます。

- 3日 教育委員会定例会
新任管理職・転任管理職・市教委管理職紹介式、転入教職員紹介式（市民文化センター）
 - 4日 新規採用教職員着任式、講師・助教諭着任式（市民文化センター）
 - 5日 スポーツ推進委員委嘱式（市民文化センター）
 - 6日 公民館事業関係事務説明会（市総合福祉センター）
学校配分予算説明会
 - 7日 第45回にいはま春の市民文化祭（芸能の部・第1部7日、第2部8日、第3部14日、第4部15日、第5部22日）
 - 9日 新居浜工業高等専門学校入学式
公立幼稚園、小・中学校第1学期始業式
小学校入学式
児童生徒をまもり育てる日
校区スポーツ普及員委嘱式（市民文化センター）
 - 10日 中学校入学式
 - 11日 人権のつどい日
公立幼稚園入園式
第1回小中学校長研修会（市民文化センター）
 - 12日 教科・教科外主任・助言者合同会
 - 13日 平成24年度新居浜市公民館連絡協議会総会
 - 14日 第45回にいはま春の市民文化祭（美術の部・前期～19日、後期21日～26日）（郷土美術館）
 - 15日 第38回新居浜市民歩け歩け大会（山根市民グラウンド～池田池公園）
 - 16日 チェコ・フィル学校コンサート（金子小学校）
 - 17日 全国学力・学習状況調査
 - 18日 管内校長研修会（科学博物館）
 - 19日 第1回小中学校教頭研修会（市民文化センター）
 - 21・28～30日 市長旗争奪中学校選手権大会
- 以上で、一般報告を終わります。

三木委員長	<p>ありがとうございました。ただいまの教育長の一般報告について何かご質問やご意見等はございませんでしょうか。</p>
委員一同	<p>はい。</p>
三木委員長	<p>それでは、小・中学校の卒業式に参加されたご感想をお話しいただけたらと思います。</p> <p>では、私から感想を言わせていただきます。中学校は西中学校、小学校は多喜浜小学校へ行かせていただきました。</p> <p>西中学校で、特に印象に残っているのは合唱が素晴らしかったことです。3年生は涙で少しつまっていたところもあって、その中で2年生、在校生がすごく大泣きしてしまっていて、学年間の結びつきもすごく強いのではないかなと思いました。3年生のことを思って泣いている子の気持ちが伝わってきて私もじんとなりました。</p> <p>多喜浜小学校の方は、1人1人演台の上から夢を一言、語ってくれました。その中で、これから中学校に行つて勉強すること、部活をすること、それぞれの夢を語ってくれて次に向けて頑張るという気持ちをすごく感じました。お土産にソルティーキャンディーをいただいて帰ってきました。大変おいしかったです。以上です。</p>
伊藤委員	<p>私は、船木中学校に行かせていただきました。来賓の控え室が校長室ではなく会議室でしたのでスペースがありました。皆さん、ゆったりと式典前に話しもできるような雰囲気でした。地域の方とふれあいが持てたことが非常に嬉しかったです。式典では非常に引き締まった中で、校長先生の、現在の日本全体には震災で苦しむ方、あるいは景気の悪い中で職につけない方とか、いろんな苦しい思いをして生きる厳しさを味わっている方が非常にたくさんいる。そういう時に義務教育を卒業して巣立っていかれる生徒さんに対して、厳しい世の中に出ていくことになるということを十分自分自身で自覚して、学んだことに自信を持って歩いてほしい。という厳しいお言葉をかけられたあと、生徒さんの顔が引き締まったような感じがしました。そのあと、委員長も言われていましたけれど、非常に涙を流して別れを惜しむような式典でした。非常に感動的でした。</p> <p>小学校は金子小学校へ行かせていただきました。ここは非常に歴</p>

	<p>史のある学校ですので、私も初めて見るような雰囲気があったのですが、練習もよくされていて細かい部分まで取組がよくされていました。その中でも非常に感動したのが、卒業生が卒業証書を受け取って、本来でしたらそのまま体育館の一番前にある自分の席に帰るのですが、一番後ろにある保護者席まで歩いて、自分たちの保護者の前に行って深々と頭を下げた自分の席へ帰るということを卒業生全員ができていて、本当に保護者に対する感謝の気持ちを教えていただけるような卒業式で非常に感動いたしました。</p> <p>私は泉川中学校と垣生小学校の方に行かせていただきました。どちらの学校もそうなのですが、非常に地域の方との結び付きが強く、子ども見守り隊ですとか公民館の方がたくさん出席してらしたのが貴重というか、驚きというか、地域の核となる小学校・中学校を何としても残すことが大事なのではないかなと思いました。</p> <p>泉川中学校で特に思いを深くしたのが、中学校周辺で地域の方が交通整理をしていらっしゃる様子を見て、それが非常に凄いなと思いました。もう1つは、泉川中学校の校歌が戦後の民主主義の中で生まれた校歌でして、今まで私が聞いた校歌とは全く違った校歌で戦後民主主義のありようを具現化したものでして、もしも1度、機会がありましたら読んでみてください。</p> <p>垣生小学校は先ほどの伊藤委員さんと同じで、卒業される方が体育館を一周されて、親御さんにとっては非常に誇らしい風景だなと思いました。写真で残すこともできますし、いい取組だなと思いました。また、垣生小学校は卒業証書が自分の手作りの和紙でして、それぞれの学校らしさが演出できて非常に良かったのではないかなと思いました。</p> <p>泉川中学校、垣生小学校ともに感激して帰ってまいりました。こういう機会を与えてくださりまして非常に感謝しております。</p>
<p>宮内委員</p>	<p>私は大生院中学校と角野小学校へ行かせていただきました。大生院は地元でもありまして、教育委員として初めて地域の方々にご挨拶ができて、いい機会を与えていただいたと思っております。卒業式に関しましては、久しぶりに「ほたるの光」と「仰げば尊」を聞きました。最近は小学校でも中学校でも別れの歌はいい歌がたくさんありますが、改めて「ほたるの光」と「仰げば尊」を聴きますと胸に詰まるものがありました。生徒さんの人数も多くはないの</p>
<p>長野委員</p>	

	<p>ですが非常に引き締まった表情で、卒業生も在校生も素晴らしい卒業式だったなと思いました。誇らしい気持ちがしました。</p> <p>角野小学校につきましては、久しぶりに対面式の卒業式に参加をいたしました。久しぶりで戸惑いもありましたが、卒業生と在校生、教職員もお互いの顔をしっかりと見ながら式に臨むということは非常に素晴らしい取組だなと思いました。角野小学校はコーラスも非常に熱心に取組まれておりまして、大変素晴らしかったです。6年生であれだけ声が出せるということは日頃の先生方のご指導、そしてそういう歌を歌い続けようという子どもたちの思いが伝わってきました。最後は6年生を見送る時に音楽を流して退場をするのが普通だと思いますが、在校生が歌を歌いまして最後の1人が見えなくなるまで子どもたちの歌声が響いて、本当に素晴らしい卒業式だなと思いました。大変素晴らしい卒業式に参加することができて本当にありがとうございました。</p>
藤田総括次長	<p>私は大生院小学校の方へ参加させていただきました。学校教育課時代に初めて参加させていただいたのですが、まず義務感でこの厳粛な卒業式に遅刻はあってはならないと思ひまして、もの凄く早く到着いたしました。そして、何度も挨拶状を確認しました。式の間も義務感が先に立っていたのですが、その義務を果たしたあと観察に入りました。子どもたち38名の卒業式だったのですけれども、まず、卒業生の気持ちになって卒業式に出席してみると、これはいいなと思いました。次に、保護者の気持ちになってみると、自分の子どもがこういうふう立派に卒業するという事で、ウルウルきました。次に、学校の先生の気持ちになってみたのですが、手塩にかけて育てた子どもが卒業するという最後の大きなセレモニーという感激で、三方向から見せていただきました。あと壇上に上がると一斉に席を立つなど、子どもたちのよく練習された姿にも心を打たれました。</p>
三木委員長	<p>ありがとうございました。それでは、次に移ります。他に何かご報告等はございますでしょうか。</p>
伊藤学校給食課長	<p>はい、学校給食課です。学校給食費未納状況の資料をご覧ください。平成17年度から平成23年度までありますが、平成17年度分が4,070円、平成18年度分が57,796円、平成19年</p>

	<p>度分が162,932円、平成20年度分が133,894円、平成21年度分が339,453円、平成22年度分が609,474円、平成23年度分が1,407,710円ということで累計が2,715,329円となっております。その裏をご覧ください。平成21年度分から平成23年度分がございますが、平成21年度分につきましては平成22年3月末の金額が1,583,250円あったものが平成24年3月末に339,453円と120万円ほど未納が回収されました。平成22年度分につきましては平成23年3月末1,367,125円あったものが平成24年3月末609,474円ということで約半分回収しております。平成23年度分につきましては平成24年3月末1,407,710円となっておりますが、年度末合計が平成21年度158万、平成22年度136万、平成23年度が140万と肩をそろえてきました。1番最初に取り組んだ時点で倍々になっていたのが、130万から150万の横ばい状態になってきたというような状況から、昨年度取り組んだ支払督促の申立、また強制執行が目に見えて保護者の方に伝わっているのではという気がいたします。今後も未納回収に努めてまいりたいと思っております。以上です。</p>
<p>三木委員長</p>	<p>ありがとうございました。他に何かございますか。</p>
<p>阿部教育長</p>	<p>未納の件、今後ともよろしく願いいたします。</p>
<p>伊藤学校給食課長</p>	<p>はい。</p>
<p>阿部教育長</p>	<p>生徒指導関係について平成23年度の集計資料をお配りしております。まず不登校について、小・中合わせて115名、昨年度が101名です。学年別で見ますと、昨年と比べて小学校が11名増、中学校は85名から88名でありあまり変わりなく、また中1ギャップについても15名から23名とだいぶ努力しているのですが、小学校が約倍増しています。その見方ですが、やはり小・中一貫ということで中学校の不登校に対する考え方が小学校の方に伝わって、これまで外科的・内科的・精神的疾患、病気として見ていた子どもたちを不登校として対応し始めてきたというふうに思います。そういう見直しから小学校の不登校が増えてきています。今後、平成24年度は1つの見方として内科的疾患で欠席している子ども</p>

もの実態把握をして、それに対する支援が必要ではないかというふうに担当には伝えております。そして、あすなろ教室、また中学3年生の不登校の数ですが今年37名おりました。進路についてですが37名のうち、全日制高校への進学者が12名、定時制が4名、通信制が4名、特別支援学校高等部が1名ということで、進学が23名です。就職は県内で3名です。未定・家事手伝い・アルバイト等は11名、37名中11名が家庭へ入っているのではないかとこの捉え方をしております。今後この未定の子どもたちをどう支援できるのか、教育委員会というのは小・中学校が中心ということ、また中学校も卒業した子どもの追跡・指導というのは時間的に、また、現在抱えている新たな担任生徒がおりますので、手を差し伸べるといのは非常に困難な状況もあるのではないかなというように思っています。そのあたり教育委員会として考えなければならないのではないかなというふうに思っております。ただ未定の子どもたちの中には、定時制の2次募集の試験を4日に受ける子どもが7名おりますので、11名からはまだ減少する可能性があります。合格発表は5日にあります。また見届けていきたいと思っております。

次にいじめに関してですが、1年間で23件のいじめを把握しております。小学校で18件、中学校で5件でした。発見されたものは23件ということで従来に比べますと減ってきてはおりますが、これはあくまでも見つかったという捉え方で考えたいと思っております。もしもまだ悩んでいる子どもがいたら、どんどん先生、保護者、それぞれ相談機関へ相談し、その気持ちを把握していきたいと思っております。なお、その23件のうち本人からの訴えが9件、保護者から8件となっております。そしていじめの態様としては、冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、いやなことを言われるが16件と一番多くなっております。

次に不審者情報ですが、平成23年度1年間通して19件でした。平成17年度の50件から比べますと非常に不審者情報は減ってきています。ただ19件のうちで、半数が性的なことです。下半身露出が8件、身体をさわるとか3件、追いかけ等が5件ということで、春先であるとか季節の変わり目は性的なものに対する対応が必要ではないかなと思っております。

そして平成23年度中、交通事故での緊急搬送の事例が27件ございました。ほとんどが自転車、半数が学校管理下で事故が起こっ

	<p>ております。中学生の場合は主に下校中に事故が起こっています。今年度も呼びかけていきたいと思います。生徒指導関係の報告は以上です。</p> <p>次に、教育委員会が最重要課題として取り組んでいるものに不登校対策があります。1年間を通したまとめとして、平成23年度「不登校対策ネットワーク向上事業」の報告書をお配りしております。新居浜市の場合は小・中一貫の9カ年で取り組むということにしており、その取組内容を報告してもらっております。また各校区の取組をご参考にしていただきたいと思います。</p> <p>最後に新聞記事をお配りしております。珠算選手権大会の記事と山根の煙突山公園に大人と混じって植樹活動をした記事です。以上で私からの報告は終わります。</p>
三木委員長	<p>ありがとうございました。他に何かございますか。</p> <p>はい、宮内委員さん。</p>
宮内委員	<p>不登校に関しまして、教育長が先ほどおっしゃられたように、ぜひ小・中で情報を連携して取り組んでいただきたいと思います。</p>
三木委員長	<p>はい、ありがとうございました。他に何かございますでしょうか。</p>
阿部教育長	<p>はい、お手元に平成23年度 新居浜市教育委員会表彰候補者一覧というプリントをお配りしています。教育委員会表彰規程に基づき、学校から推薦されたこの1年間非常に努力した先生方を表彰しております。今年度は、東中学校で駅伝全国第1位という素晴らしい結果を残してくれました阪本佳子先生、角野中学校で駅伝を指導している河村公寿先生、そして角野中学校で愛媛県合唱コンクール同声の部で金賞という天野幸代先生、部活動だけではありますが、こちら3名の先生方を4月13日に表彰したいと思います。</p>
三木委員長	<p>ありがとうございました。その他、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、次回の定例会の開催日を決めさせていただきたいと思っております。5月の定例会は、5月10日木曜日の15時より開催させていただきます。</p> <p>それでは、平成24年第4回新居浜市教育委員会定例会を閉会いたします。</p>

	<p>ありがとうございました。</p> <p>新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。</p> <p>委員名</p> <p>委員名</p>
--	---